



HP Sure Recover

包括的で柔軟な PC のリカバリソリューション

HP PC ハードウェアとファームウェアに統合された自動オペレーティングシステムリカバリソリューションにより、ダウンタイムを最小限に抑えます。HP Sure Recover を使用すると、PC のライフサイクル全体にわたり必要に応じてオペレーティングシステムを迅速に復旧できます。HP Sure Recover はプライマリドライブが完全に消去された場合でも動作します。¹

目次

PC へのサイバーレジリエント（復元力）の必要性	3
HP Sure Recover は PC のサイバーレジリエント の実現に役立ちます	3
柔軟でカスタマイズ可能な管理	5
結論	6

PC へのサイバーレジリエント（復元力）の必要性

サイバー攻撃は驚異的なペースで成長を続けています。サイバーセキュリティ侵害の報告は一般的になり、最先端の防御を導入している企業にも影響を与えています。この種の攻撃に対する防御は絶対必要ですが、攻撃者の高度化と侵害件数の増加を考えると、追加の戦略が必要です。

サイバーレジリエンスはビジネスと公共部門で急速に受け入れられている新しい戦略です。サイバーレジリエンスとは、IT システムや重要インフラストラクチャへの混乱から迅速に回復するために、変化する状況に備えて対応する能力として定義されています。サイバー耐性の基本原則の1つは、ハッカーが攻撃を成功させる可能性があることを認識することです。サイバーレジリエントシステムは、そのような攻撃の後に作業状態および安全状態への迅速な回復を可能にするメカニズムを含むように設計されています。

サイバーレジリエント PC は、既存の保護をバイパスし、悪意のあるソフトウェアやファームウェアをターゲットプラットフォームに注入する予期しない攻撃からでも、迅速かつ自動的に動作状態に復帰するように設計されています。この種の攻撃は、デバイス上のソフトウェアやファームウェアを削除または破損させて、PC を動作不能にしようとすることもあります。マルウェアによって削除または無効にされないようにするために、理想的なソリューションはオペレーティングシステムと大容量記憶装置に格納されているソフトウェアとは独立して機能するように設計する必要があります。

攻撃対応以外にも、サイバーレジリエント PC は IT 管理者や個人ユーザーの問題になる標準プロセスを最適化することができます。初期システムのインストールなど、マルウェアや破損以外の理由でオペレーティングシステムを復元する必要がある場合や、デバイスが別のユーザーのために再プロビジョニングされる前にシステムドライブをリセットする必要がある場合があります。公共の環境、例えばホテルや飲食店などでは、管理者はすべてのデバイスの定期的な再イメージングをスケジュールして、OS イメージをクリーンな状態に保ちたい場合があります。

これらすべての例では、OS を手動で復元することは時間がかかるプロセスです。自動で使いやすい復旧プロセスにより、大規模な PC の管理者は時間を節約できます。また、エンドユーザーにとっては、オペレーティングシステムをリカバリまたはリセットするための簡単で素早く信頼性の高いメカニズムが有るのと無いのでは、瞬間的な停止と数日間のダウンタイムの違いになります。

HP Sure Recover は PC のサイバーレジリエントの実現に役立ちます

HP Sure Recover は、ハードウェアとファームウェアに組み込まれた PC OS のリカバリソリューションです。リカバリソフトウェア不要で、ネットワーク接続から HP OS イメージを完全に回復できます。

HP Sure Recover はデフォルトで有効になっており、起動時に F11 キーを押すことにより手動で起動することも、自動的に起動するように設定することもできます。HP Sure Recover は、HP がホストし、公共のインターネットからアクセスできるリポジトリから、Windows® 10 イメージおよびデバイスドライバを復元するようにデフォルトで設定されています。回復プロセス中、HP Sure Recover は強力な公開鍵暗号を使用して、リカバリイメージのプロバイダの ID とイメージ自体の完全性を検証します。

あるいは、HP Sure Recover は社内のプライベートネットワークまたはパブリックインターネットにホストされているカスタムイメージを使用するように設定することもできます。さらに、HP Sure Recover の設定は、各 PC の HP Endpoint Security Controller ハードウェアの独立した不揮発性メモリで保護されており、ローカルまたはリモートで管理できます。

HP Sure Recover は、管理者またはユーザーがシステムを簡単に目的の状態に復元し、オペレーティングシステムの最新バージョン、プラットフォーム固有のデバイスドライバ、および（カスタムイメージの場合）ソフトウェアアプリケーションをすばやくインストールするために使用できます。

HP Sure Recover をサポートするすべての HP PC は、HP の業界をリードするファームウェアのセキュリティおよび復元ソリューションである HP Sure Start もサポートしています。HP Sure Start は NIST (National Institute of Standards Technology) プラットフォームファームウェアのレジリエンスに関するガイドライン (Draft SP 800-193) を満たし、上回っています。HP Sure Start が提供する復元力の高いファームウェア基盤の上に構築されている、OS のための HP Sure Recover を搭載した HP PC は、非常に強いサイバーレジリエンス (サイバー復元力) があります。

カスタムオペレーティングシステムのインストールを実行するか、破壊的なマルウェアから回復するか、PC の再デプロイメントの前にシステムドライブを目的の状態にリセットするか、定期的なスケジュールで自動的にイメージを再作成したいかどうかにかかわらず、HP Sure Recover を搭載した HP のサイバーレジリエント (サイバー復元型) PC は適切なソリューションです。

HP Sure Recover は、8 世代の Intel® または AMD® プロセッサを搭載した HP Elite PC で使用でき、インターネット接続が可能な有線のネットワーク接続が必要です。HP Sure Recover を使用する前に、重要なファイル、データ、写真、ビデオなどをバックアップして、データの消失を防ぐ必要があります。

イメージリカバリがトリガされると、HP Endpoint Security Controller に保存された HP Sure Recover ポリシーが BIOS を介して展開され、適切なリポジトリからリカバリイメージをダウンロードし、システムハードドライブにインストールします。

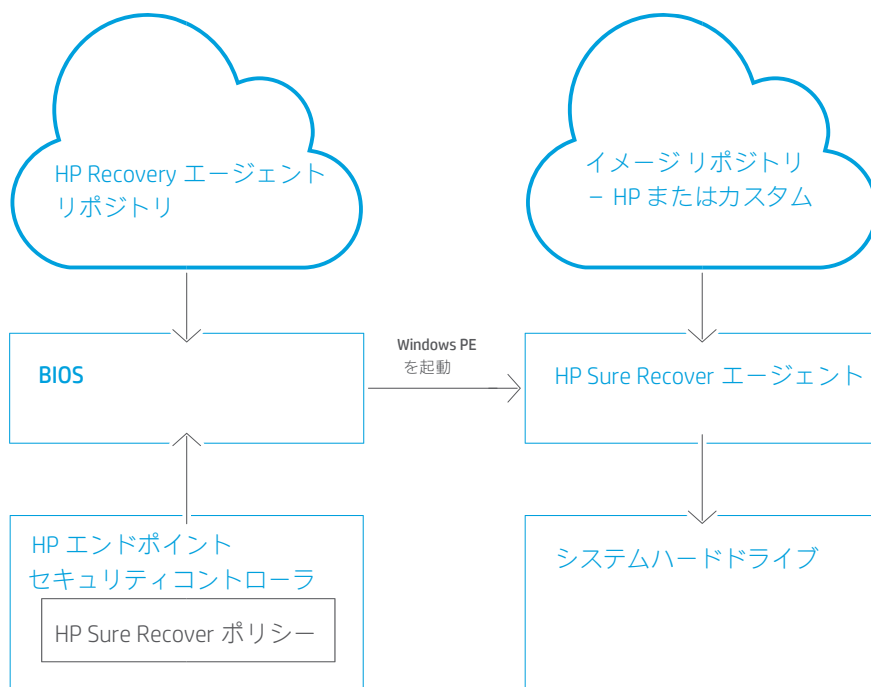


図 1. イメージリカバリのプロセス

柔軟でカスタマイズ可能な管理

HP Sure Recover は、エンドユーザーが手動で開始することも、自動的に起動するように設定することもできます。

- ハードドライブに OS が見つからなかった時
- Sure Run がプラットフォームが準拠していないと判断した場合
- スケジュールされていた場合

HP Sure Recover はデフォルトで有効になっていますが、ローカルユーザーは f10 BIOS セットアップメニューまたは HP イメージにプリインストールされている HP Client Security Manager ソフトウェアを使用して無効にすることができます²。HP Client Security Manager を使用してポリシーをローカルで管理することもできます。また、HP Sure Recover は、Microsoft® System Center Configuration Manager (SCCM) 用の HP Manageability Integration Kit (MIK) を使用して、安全に有効にして設定することもできます。

イメージは、HP のリポジトリから、またはパブリッククラウドまたはプライベートクラウドのいずれかで、システム管理者が管理するカスタムイメージリポジトリからインストールできます。カスタムイメージは、Windows Assessment and Deployment Kit(ADK)などの標準ツールを使用して作成できます。

カスタムイメージを作成するユーザープロセスは簡単です。Windows Assessment and Deployment Kit(ADK)を使用して、Windows イメージングフォーマット (WIM) ファイルを作成し、イメージのハッシュを含むマニフェストを作成し、秘密鍵で署名します。イメージ、マニフェスト、およびシグネチャファイルをパブリックまたはプライベートのクラウドリポジトリに配置し、イメージリポジトリの場所と対応するパブリックキーをシステムにプロビジョニングします。

リモート設定

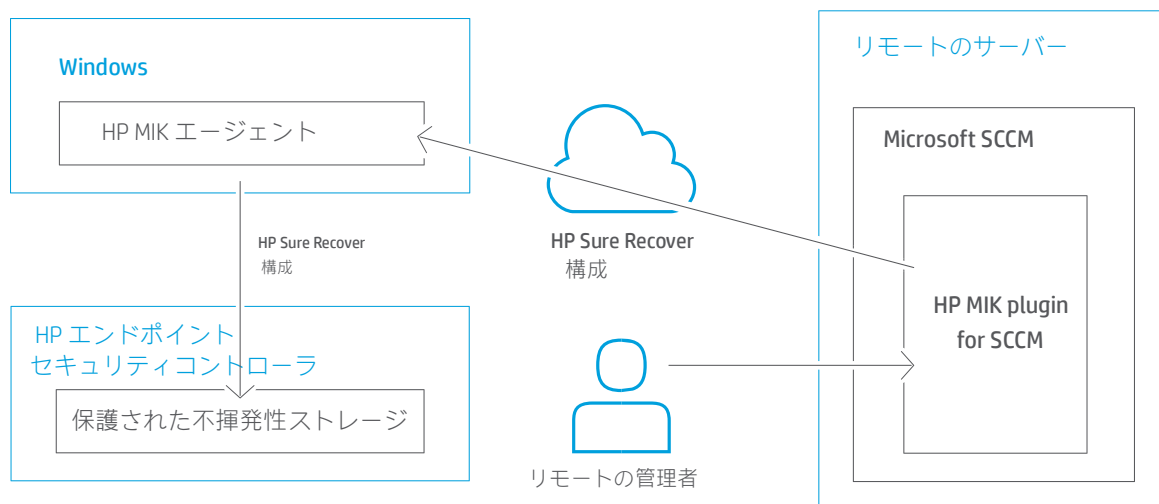


図 2. HP MIK プラグインを使用した HP Sure Recover のリモート設定

ローカル設定

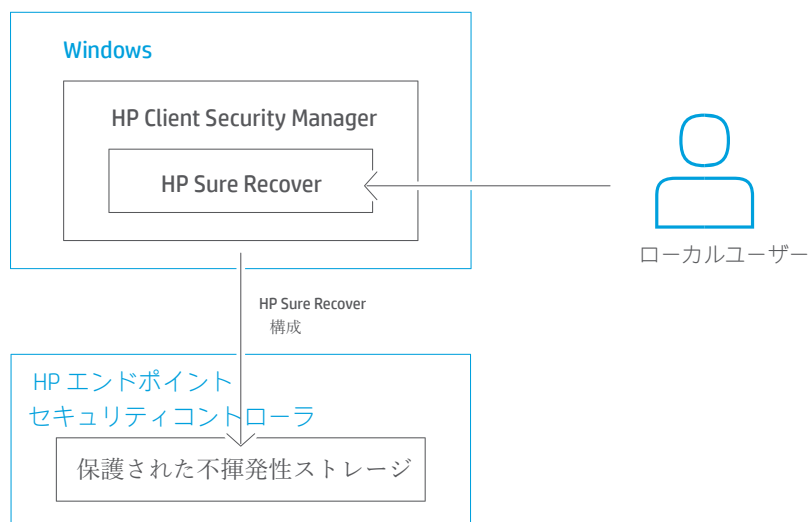


図 3. HP Client Security Manager を使用した HP Sure Recover のローカル設定.

結論

オペレーティングシステムを復元する理由にかかわらず、HP Sure Start は OS の復元プロセスを簡単にします。初期プロビジョニングからライフ終了時の再プロビジョニングまで、PC のライフサイクル全体にわたってハードウェアベースのプラットフォーム復元力を期待できます。

関連情報 hp.com/go/computersecurity

¹ HP Sure Recover は、8 世代の Intel® または AMD® プロセッサを搭載した HP Elite PC で使用でき、インターネット接続が可能な有線のネットワーク接続が必要です。HP Sure Recover を使用する前に、重要なファイル、データ、写真、ビデオなどをバックアップして、データの消失を防ぐ必要があります。

² TPM 2.0 が必要です。

Sign up for updates
hp.com/go/getupdate



Share with colleagues

© Copyright 2018 HP Development Company, L.P. The information contained herein is subject to change without notice. The only warranties for HP products and services are set forth in the express warranty statements accompanying such products and services. Nothing herein should be construed as constituting an additional warranty. HP shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein.

Microsoft and Windows are U.S. registered trademarks of the Microsoft group of companies. Intel is a trademark of Intel Corporation in the U.S. and other countries. AMD is a trademark of Advanced Micro Devices, Inc.

